



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 21 年 5 月 29 日(金)
市長とランチで対話 編

斎藤市長になってから 2 度目のランチ対話。すみれ会からは 7 名の出席となり、ちょっと緊張しながら市長応接室へ…。市側からは、市長さんをはじめ 6 名（地域情報課長・教育事務所長補佐・企画部次長・環境企画課長・中心市街地活性化室長・広報係長）が出席して下さり、和やかに会食。

参加者はお弁当を持参するのですが、このお弁当のボリュームが感動的！たった 500 円とは思えない手作り弁当！市役所内の食堂で作られていながら、あまり知られていないお宝弁当なのです。もちろん、食堂もこのお弁当も一般利用できるようになっていますので、たまにはみんなで行ってみると良いかもしれません。

上町すみれ会の活動紹介として、自治会総会時に各世帯に配布した「自治会・すみれ会のあゆみ」と「こんなことあったよ！レポート」からすみれ会編を抜粋して事前に提出。改めて今までの活動量の多さにビックリ！みんな良く頑張ったな～としみじみ思いました（涙）。また、平山さんが書いてくれた「上町・万町マップ」と 6 月 21 日（日）から再始動する常盤ときめき隊の朝市チラシをお渡し、市長さんには特別に「ほっとステーション」付近の CG をお渡しし、感動していただきました。

要望事項としては①空き店舗アーケードの処理とその後の対応について②「のしろまち灯り」を通した「木にこだわり」「環境に配慮した」まちづくりについて③中央分離帯のウッドチップ花壇の整備について④旧湊城第二小の耐震改善と利用方針、美化活動について。その他、秋に上町自治会自主防災訓練（10 月 11 日予定）と街なか美術展の同時開催時協力をお願いと市の備蓄品としてハイゼックスシートの備蓄を提案してきました。市長さんは全てにおいて前向きな回答を出して下さい「出来ないことより、できる事を探して行きましょう」との言葉にすみれ会一同、感動でした！

さて、これから私達の夢や希望はどうなるのでしょうか…。柔軟な知恵を持ち、諦めないで前に進もう！みんなですれば、怖くない！！

文： 能登 祐子



500 円以上の価値があるお弁当。一度お試しあれ！です。



市長と市職員の方々に資料を説明しながらのランチ。



市長応接室でお昼をいただく機会はなかなかありません。